

一宮市立市民病院緩和ケア科に通院中または過去に通院された患者  
さんまたはご家族の方へ

緩和ケア科における臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、当院緩和ケア病棟から自宅に退院した患者の自宅看取りを可能とした要因の後方視的観察研究に関する臨床研究を実施しております。

このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	当院緩和ケア病棟から自宅に退院した患者の自宅看取りを可能とした要因の後方視的観察研究
所属（診療科）	緩和ケア科
研究責任者（職名）	緩和ケア科 部長 草田典子
研究実施期間	臨床研究審査小委員会承認日 ～ 令和6年6月15日
研究の意義・目的	終末期癌患者にとって自宅で過ごすことや自宅での看取りは希望の一つとされており、終末期医療の質の指標である。当院緩和ケア病棟から自宅に退院した患者の、看取り場所の希望、実際の死亡場所、緩和ケア病棟での関わりを調査し、自宅看取りの希望を実現するために有効な活動を検討する。
対象となる患者さん	2020年4月から2023年12月に当院緩和ケア病棟から自宅に退院した患者
利用するカルテ情報	入院時：年齢、性別、入院目的、癌種 入院中：入院期間、家族に「これからの過ごし方(OPTIM)」を説明の有無、退院前カンファレンスの有無、希望した死亡場所、主介護者 退院時：performance status、オピオイド注射使用の有無、看護師による自宅同行訪問の有無 退院後：訪問診療年間看取り件数、退院から死亡までの日数、死亡場所（自宅/病院/施設）
研究方法	緩和ケア病棟入院中に記載された診療データを用いた後方視的観察研究
問い合わせ先	窓口：一宮市立市民病院 緩和ケア科 電話番号：0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除研究します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。